

(2) だいこんづくり



あいつぬのびきやま
ここは、会津布引山の
だいこん畑です。

広々としただいこんばたけ



あいつぬのびきやま
ふもとから見た会津布引山



あいつぬのびきやま
空から見た会津布引山

どうして、ここでだいこんをつくることになったのか、だいこんをつくっている^{かしわぎ}柏木さんにお話を聞いてみました。

ここは、高さがおよそ1,100mもある高原なので、夏もあまり気温が上がりません。しかも、夏の間は、昼と夜の気温の差が大きき、朝夕はきりがふかいので、だいこんをつくるにはたいへんつごうがよいのです。



柏木さんのお話

それで、平地では、まだできていない夏のころにさかんにつくられ、高原だいこんとよばれて、人びとにたいへんよろこばれています。